古墳時代

名前

問1　4世紀から6世紀にかけて朝鮮半島などから日本列島へ移り住み、漢字や儒教、仏教のほか、機織り、土木、金属加工といった大陸の進んだ技術を伝えた人々を何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 遣隋使
2. 防人
3. 渡来人
4. 御家人

問2　航空写真などの上空からの視点で見ると、前方部が方形（四角形）、後方部が円形をしており、全体として巨大な鍵穴のような形状をしている日本独自の古墳の名称として適切なものはどれか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 前方後円墳
2. 円墳
3. 方墳
4. 八角墳

問3　5世紀ごろ、大和政権（ヤマト王権）の支配が関東地方や九州地方まで及んでいたことを示す歴史資料があります。埼玉県の稲荷山古墳や熊本県の江田船山古墳から出土した鉄剣・鉄刀に、その名が刻まれていた人物として正しいものを選びなさい。（2019年 愛媛県公立入試 類似）

1. 聖徳太子
2. 中大兄皇子
3. 卑弥呼
4. ワカタケル大王

問4　5世紀ごろに造られた大仙古墳のような巨大な前方後円墳について、このような大規模な墳墓が築かれた歴史的な背景として最も適切な説明はどれか。（2020年 三重県公立入試 類似）

1. 各地域の小国が、他国からの侵略を防ぐための軍事的な要塞として築いたため。
2. ヤマト政権の大王が、膨大な労働力を動員できるほどの強大な権力を持っていたことを示すため。
3. 仏教の伝来とともに、死者を弔うために巨大な寺院を建てる習慣が広まったため。
4. 大陸から伝わった稲作の技術を普及させるために、神を祀る祭祀場を各地に作ったため。

問5　古墳時代の中期ごろ、朝鮮半島から伝えられた技術によってつくられるようになった、高温の窯で焼かれた硬質の灰色の土器を何といいますか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 縄文土器
2. 須恵器
3. 弥生土器
4. 土師器

問6　埼玉県の稲荷山古墳から「大王」という称号が刻まれた鉄剣が出土した事実は、当時のヤマト政権の支配状況についてどのようなことを示していますか。最も適切な説明を選びなさい。（2016年 高知県公立入試 類似）

1. 律令に基づいた中央集権国家が完成し、全国に役人が派遣されていたこと
2. 近畿地方を中心とする政権の勢力が、関東地方にまで及んでいたこと
3. 関東地方の豪族が、中国の皇帝から日本全体の支配権を認められていたこと
4. 仏教の布教活動を通じて、全国の豪族が精神的に統一されていたこと

問7　古墳時代に大陸からの渡来人がもたらした技術や文化について、当時の状況を説明した文として最も適切なものはどれか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）

1. 仏教が伝来し、寺院の屋根を飾るための瓦を焼く技術が初めて日本列島に導入された。
2. 山の斜面を利用した穴窯を築き、高温で焼き上げる硬質の須恵器の製法が伝わった。
3. 木製農具や石包丁を用いた水田稲作とともに、赤褐色で薄手の土器が広まった。
4. 表面に縄目の文様を施し、食料を煮炊きするための厚手の土器が各地で作られた。

問8　古墳時代において、近畿地方から始まったとされる前方後円墳が、後に徳島県や香川県など近畿以外の地域でも築かれるようになりました。この「前方後円墳」が普及した主な要因として、当時の政治体制の仕組みから説明したものとして適切なものはどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）

1. 班田収授法によって、全国の農民が等しく古墳を築く権利を認められたため
2. 大和政権が全国に国司を派遣し、地方の文化をすべて近畿のものに統一する政策をとったため
3. 地方の豪族が大和政権に対抗するために、あえて近畿とは異なる独自の形式の古墳を築いたため
4. 大和政権と結びついた地方の豪族が、自らの地位や権威を示すために共通の形式で墓を造ったため

問9　4世紀ごろ、近畿地方の有力な豪族たちが中心となって組織した大和政権において、各地の豪族を従えていた最高権力者の称号は、当時何と呼ばれていましたか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 執権
2. 天皇
3. 将軍
4. 大王（おおきみ）

問10　埼玉県にある稲荷山古墳からは、表面に文字が刻まれた金錯銘鉄剣が出土しました。この鉄剣に刻まれている「ワカタケル大王」という人物は、当時の中国の歴史書に記されている「倭の五王」のうちの誰を指すとされていますか。（2017年 大阪府公立入試 類似）

1. 武（ぶ）
2. 済（せい）
3. 興（こう）
4. 珍（ちん）

問11　4世紀から5世紀にかけて、朝鮮半島などから日本列島へ移り住み、漢字や儒教、さらには須恵器の製作技術や鉄器の製造といった高度な文化や技術を伝えた人々を何と呼びますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 部民
2. 遣唐使
3. 防人
4. 渡来人

問12　古墳時代の東アジアにおける対外関係と文化の流入について、その背景と内容を説明したものとして正しいものはどれですか。（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. この時期の日本は大陸から完全に孤立しており、大陸の文化が流入し始めたのは平安時代以降である。
2. 倭の王権は朝鮮半島の諸国や中国の王朝と交流し、馬具などの実用的な技術や高度な工芸品を取り入れていた。
3. 中国大陸の南朝とのみ交流し、朝鮮半島の高句麗や新羅とは敵対関係にあったため、半島由来の文物は存在しない。
4. 大陸との交流は小規模な民間貿易に限られており、国家間の正式な外交や技術導入は行われていなかった。

問13　400年頃に倭王が中国へ使いを送っていた記録がある時代から、平城京へと遷都されるまでの期間にかけて、日本列島では大陸との交流が盛んに行われました。この時期の文化や技術の伝来について述べた文として、正しいものを選択してください。（2023年 愛媛県公立入試 類似）

1. 渡来人によって、須恵器の製作技術や、漢字・儒教・仏教などが日本へ伝えられた。
2. 大陸から最新の農業技術が伝わり、脱穀のための千歯扱きが全国に普及した。
3. 大陸との交流を通じて、源氏物語や枕草子に代表される国風文化が花開いた。
4. 中国から大量の銅銭が流入したことで、須恵器に代わって貨幣経済が急速に発達した。

古墳時代

名前

問1　4世紀から7世紀頃にかけて、朝鮮半島から日本列島へ移り住み、大陸の高度な技術や文化を伝えた人々を何と呼びますか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 遣隋使
2. 渡来人
3. 御家人
4. 防人

問2　5世紀初めから約1世紀の間にわたって行われた、ヤマト王権の外交活動に関する記述として正しいものはどれですか。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. 唐へ渡った留学生たちが、帰国後に大化の改新の政治改革を主導する役割を担った
2. 中国の魏の歴史書に、女王が金印を授かり親魏倭王の称号を得た記録が残されている
3. 小野妹子が使者として派遣され、中国の皇帝に対して対等な形式の国書を渡した
4. 中国の南朝の歴史書に、倭の五王と呼ばれる王たちが使者を送った記録が残されている

問3　4世紀から7世紀頃にかけて朝鮮半島や中国大陸から日本列島へ移住した人々は、それまでの土器とは異なる、黒っぽくて硬い「須恵器」の製作技術や、文字としての「漢字」などを伝えました。このような人々を何と呼びますか。（2026年 山形県公立入試 類似）

1. 縄文人
2. 防人
3. 弥生人
4. 渡来人

問4　ヤマト王権の王たちが「倭の五王」として中国の南朝へ繰り返し使節を送り、当時の国際社会において自らの地位を誇示しようとした主な背景と目的として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. 大陸から稲作の技術を導入し、国内の食料生産を安定させるための指導を仰ぐため
2. 朝鮮半島における軍事的な指揮権を中国の皇帝に認めさせ、外交を有利に進めるため
3. 最澄などの僧を派遣し、仏教を日本へ正式に導入するための許可を得るため
4. 坂上田村麻呂を派遣して東北地方を制圧するために、強力な武器の支援を求めるため

問5　古墳時代中期（5世紀後半）におけるヤマト政権（大和政権）の勢力圏の広がりを説明する記述として、最も正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）

1. 近畿地方を中心に巨大な前方後円墳が作られ始めたことから、この時期にはすでに東北地方まで完全に統一されていたと判断できる。
2. 仏教を政治に取り入れた聖徳太子が、全国に国分寺を建てることで、九州から関東までの地方組織を直接支配していたことがわかる。
3. 関東地方の稲荷山古墳と九州地方の江田船山古墳から出土した鉄剣・鉄刀に共通の王の名が見られることから、支配が九州から関東まで及んでいたと判断できる。
4. 『魏志』倭人伝に記された女王の朝貢記録により、中国から認められた政権が全国の地方豪族を完全に服従させていたことがわかる。

問6　大阪府堺市に位置する、全長約486mにおよぶ日本最大の前方後円墳の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 三内丸山遺跡
2. 吉野ヶ里遺跡
3. 登呂遺跡
4. 大仙古墳

問7　古代の日本において、ヤマト政権が朝鮮半島諸国との外交や軍事活動を通じて、他勢力に対し優位に立つために最も獲得を重視した資源はどれか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）

1. 権威を象徴するための金印や銅鏡
2. 貨幣の原料となる金や銀
3. 外交の儀礼に用いられる仏教の経典
4. 武器や農具の材料となる鉄

問8　縄文時代と古墳時代の出土品の違いについて説明した文として、最も適切なものを1つ選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 埴輪は古墳時代に古墳の表面や周囲に並べられたが、土偶は縄文時代に祈りや魔よけのために作られた。
2. 鉄剣や銅鏡は縄文時代から用いられ、土偶は古墳時代になって権力の象徴として副葬された。
3. 埴輪は縄文時代の集落跡から多く出土し、土偶は古墳時代の豪族の墓から出土する。
4. 土偶も埴輪もどちらも古墳時代の副葬品であり、大仙古墳などの大型古墳から出土する。

問9　4世紀から5世紀にかけて、朝鮮半島などから日本列島へ移り住み、漢字や儒教、さらには須恵器の製作技術や鉄器の製造といった高度な文化や技術を伝えた人々を何と呼びますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 防人
2. 遣唐使
3. 渡来人
4. 部民

問10　古墳時代の中期ごろ、朝鮮半島から伝えられた技術によってつくられるようになった、高温の窯で焼かれた硬質の灰色の土器を何といいますか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 土師器
2. 須恵器
3. 縄文土器
4. 弥生土器

問11　古墳時代の大仙古墳やその出土品について述べた文章として、正しいものを1つ選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 大仙古墳からは、副葬品として縄文時代と同じ土偶が出土している。
2. 大仙古墳は弥生時代に造られた日本最大級のお墓である。
3. 大仙古墳は前方後円墳と呼ばれる形状を持ち、周囲には埴輪が並べられた。
4. 大仙古墳などの副葬品には金属器は含まれず、土器のみが納められた。

問12　世界文化遺産にも登録されている、大阪府の「百舌鳥・古市古墳群」について述べた文として、正しいものはどれか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. すべて直径10メートル程度の小さな円墳のみで構成された、庶民のための墓地群である。
2. 仏教が伝来した後に、聖徳太子の命令によって各地の寺院の隣に作られたものである。
3. 東北地方から九州地方にかけての全国各地から、有力な豪族の遺骨を集めて埋葬した場所である。
4. 日本最大の面積を誇る大仙古墳（大山古墳）など、巨大な前方後円墳が含まれている。

問13　渡来人が日本列島にもたらした技術や文化のうち、当時のヤマト政権（大和朝廷）が組織を運営し、他国との交渉を行う上で、特に記録や伝達の手段として不可欠となったものはどれか。（2017年 徳島県公立入試 類似）

1. 須恵器の製作技術
2. 機織りの技術
3. 漢字
4. 仏教

問14　熊本県の江田船山古墳から出土した鉄刀と、埼玉県の稲荷山古墳から出土した鉄剣には、いずれも「ワカタケル大王」の名が刻まれていました。この事実から推測される、5世紀ごろの大和政権の勢力範囲に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 大和政権の勢力は、近畿地方とその周辺の非常に狭い範囲に限定されていた。
2. 大和政権の勢力は、大陸の影響を強く受けていた九州地方のみに限定されていた。
3. 大和政権の勢力は、九州北部から関東地方南部におよぶ広い範囲に広がっていた。
4. 大和政権の勢力は、東北地方から九州南部に至る日本列島のほぼ全域を支配していた。

古墳時代

名前

問1　古墳時代、各地の有力者が巨大な墓を造りました。その中でも、上から見ると鍵穴のような独特の形（一方が四角形で、もう一方が円形）をした、日本独自の形式の古墳を何と呼びますか。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 方墳
2. 前方後円墳
3. 装飾古墳
4. 円墳

問2　3世紀後半から6世紀にかけて、北は東北地方から南は九州地方まで、日本列島の広範囲にわたって鍵穴のような独特な形をした巨大な墓が築造されました。このような墓が各地に共通して造られた背景として、当時の政治状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. 大陸から渡来した人々が、最新の土木技術を日本各地の民衆に広めるための記念碑として、公共事業の一環で築造した。
2. ヤマト王権に従った各地の豪族が、王権との結びつきを周囲に示すとともに、自らの権力を誇示するために築造を認められた。
3. 仏教の伝来とともに、日本全国の豪族が共通の宗教儀礼を行うための寺院の土台として、同じ形状で設計された。
4. 大和地方の人口が急激に増加したため、有力な豪族が新天地を求めて東北や九州へ集団移住した際の住居の跡地である。

問3　古墳時代において、特定の地域に限定されず、全国各地で大規模な前方後円墳が築造されたという事実は、当時の政治状況についてどのようなことを示していますか。最も適切な説明を選びなさい。（2018年 大分県公立入試 類似）

1. 大和政権を中心とした政治的な連合や服属関係が、各地の豪族との間に結ばれていたこと。
2. 仏教の影響が全国に及び、共通の儀礼に基づいた埋葬方法が庶民にまで普及したこと。
3. 狩猟・採集中心の社会から、稲作を中心とする平等な共同体へと社会が変化したこと。
4. 各地の豪族が、大陸から伝わった最新の墓制を競い合うようにして独自に導入したこと。

問4　古墳時代の前期において、同じ鋳型（いがた）で作られた「三角縁神獣鏡」などの銅鏡が、遠く離れた各地の有力者の古墳から共通して発見されています。このような現象は、当時の日本（倭）におけるどのような政治的状況を物語っていますか。（2016年 富山県公立入試 類似）

1. 大陸の王朝が日本全土を直接統治しており、各地の役所に同じ規格の鏡を配布した状況
2. 日本各地の村々が独自に大陸と貿易を行い、流行していた同じデザインの鏡を輸入した状況
3. 仏教が伝来したことで、全国の有力者が同じ教義を信じ、同じ意匠の鏡を自ら作成した状況
4. 大和政権が、支配下に入った各地の有力者に対して支配や同盟の証として鏡を配付した状況

問5　中国の歴史書である『宋書』倭国伝には、5世紀に倭（日本）の王が南朝へ使いを送った「倭の五王」の記録があります。このうち、国内の稲荷山古墳（埼玉県）から出土した鉄剣の銘文に記された「ワカタケル大王」と同一人物であると考えられている王の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 愛媛県公立入試 類似）

1. 倭王 讃
2. 倭王 済
3. 倭王 珍
4. 倭王 武

問6　古墳時代、朝鮮半島や中国から日本列島へ移り住んだ渡来人によって伝えられたもので、日本における記録や公文書作成の基礎となった文字を次の中から選びなさい。（2019年 岡山県公立入試 類似）

1. ひらがな
2. 漢字
3. ローマ字
4. カタカナ

問7　3世紀ごろ、倭の女王である卑弥呼が使いを送った中国の国と、当時その国と勢力を争っていた国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2016年 和歌山県公立入試 類似）

1. 唐 —— 吐蕃・新羅
2. 秦 —— 楚・斉
3. 隋 —— 陳・北周
4. 魏 —— 呉・蜀

問8　埼玉県の稲荷山古墳から出土した、表面に「獲加多支鹵大王（ワカタケル大王）」という文字が金色の象嵌で刻まれた遺物について、その名称として正しいものを選んでください。（2021年 大阪府公立入試 類似）

1. 鉄剣
2. 金印
3. 銅鏡
4. 埴輪

問9　大阪府の百舌鳥・古市古墳群に含まれる、三重の濠が巡らされた日本最大の前方後円墳の名称と、それが登録されているユネスコの区分の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. 箸墓古墳（世界文化遺産）
2. 大仙古墳（世界自然遺産）
3. 五色塚古墳（世界文化遺産）
4. 大仙古墳（世界文化遺産）

問10　5世紀の日本において、倭の五王と呼ばれる王たちが中国の南朝へ繰り返し使節を送った目的として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 長野県公立入試 類似）

1. 中国皇帝から王としての国際的な地位を認められ、朝鮮半島南部での立場を有利にするため
2. 平城京を造営するためのモデルとして、中国の都の仕組みを詳しく調査するため
3. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に勝利するための軍事同盟を、中国の王朝と結ぶため
4. 沿岸部で活動し周辺諸国を苦しめていた倭寇を取り締まるよう、中国から要請を受けたため

問11　5世紀中頃に造られた日本最大の面積を誇る大仙陵古墳（仁徳天皇陵古墳）の所在地について、日本列島を4つの地域に分けたとき、この古墳が位置する場所を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2020年 東京都公立入試 類似）

1. 屋久島などの自然遺産がある、九州地方南端（鹿児島県付近）
2. 富士山が位置する、中部地方（静岡県付近）
3. 中尊寺金色堂などの文化遺産がある、東北地方（岩手県付近）
4. 百舌鳥・古市古墳群が広がる、近畿地方（大阪府付近）

問12　古墳時代の日本列島において、大陸から移住した渡来人が果たした役割と、彼らがもたらした文化的影響について述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。（2019年 岡山県公立入試 類似）

1. 鉄砲の伝来に寄与し、戦国大名の戦い方や城の構造に劇的な変化をもたらした。
2. 稲作の技術を初めて伝え、狩猟・採集中心の縄文文化から弥生文化への転換を促した。
3. 漢字を伝えることで、ヤマト政権における外交や記録、財政などの実務を支えた。
4. 青銅器を用いた祭祀の道具を伝え、卑弥呼が統治する邪馬台国の成立を助けた。

問13　古墳時代から奈良時代にかけて、朝鮮半島や中国大陸から日本列島へ移り住み、当時の日本に新しい文化や技術を伝えた人々を何と呼びますか。（2023年 岡山県公立入試 類似）

1. 防人
2. 南蛮人
3. 渡来人
4. 遣唐使

問14　世界文化遺産にも登録されている、大阪府の「百舌鳥・古市古墳群」について述べた文として、正しいものはどれか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 東北地方から九州地方にかけての全国各地から、有力な豪族の遺骨を集めて埋葬した場所である。
2. すべて直径10メートル程度の小さな円墳のみで構成された、庶民のための墓地群である。
3. 日本最大の面積を誇る大仙古墳（大山古墳）など、巨大な前方後円墳が含まれている。
4. 仏教が伝来した後に、聖徳太子の命令によって各地の寺院の隣に作られたものである。

古墳時代

名前

問1　古墳時代の展示において、当時の有力者の墓である古墳の内部に納められた「副葬品」が紹介されています。これらの中で、被葬者の権力や権威を示すとともに、当時の中国大陸との活発な交流を裏付ける代表的な資料として、最も適切なものはどれですか。（2016年 富山県公立入試 類似）

1. 魔除けや豊かな収穫を祈る儀式に用いられた、縄文時代の土製の人形である土偶
2. 弥生時代に主に近畿地方を中心に広まり、祭りの道具として使われた青銅器の銅鐸
3. 古墳の墳丘の頂上や周囲に並べられ、聖域を区切る役割を持っていた人や馬の形の埴輪
4. 大陸との外交関係や支配者の権威を示すために墓に納められた、三角縁神獣鏡などの銅鏡

問2　5世紀頃に現在の大阪府堺市などに造られた大仙古墳のような巨大な前方後円墳について、当時の社会背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）

1. 稲作の豊作を祈るために、特定の支配者を持たない集落の人々が共同で管理する祭祀場であった。
2. 渡来人がもたらした仏教の教えを広めるための寺院として機能していた。
3. 大和政権（ヤマト王権）の大王が、膨大な労働力を動員できる強力な支配権を及ぼしていた。
4. 東北地方から九州地方まで、各地域の有力な豪族が中央政権から完全に独立して統治していた。

問3　千葉県最大級の前方後円墳である内裏塚古墳が築造された古墳時代の中期には、大陸との交流を通じて新しい製作技術が導入されました。この時期に生産が始まった「須恵器」の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 青銅を原料として鋳造され、祭祀の道具として用いられた釣鐘型の道具
2. 弥生土器の流れを汲み、野焼きによって比較的低温で焼かれた赤褐色の土器
3. 表面に魔除けの意味を持つ縄目の文様をつけた、厚手で黒褐色の土器
4. 山の斜面などに作られた窯を使い、高温で蒸し焼きにした灰色の土器

問4　5世紀中頃に造られた日本最大の面積を誇る大仙陵古墳（仁徳天皇陵古墳）の所在地について、日本列島を4つの地域に分けたとき、この古墳が位置する場所を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2020年 東京都公立入試 類似）

1. 百舌鳥・古市古墳群が広がる、近畿地方（大阪府付近）
2. 屋久島などの自然遺産がある、九州地方南端（鹿児島県付近）
3. 富士山が位置する、中部地方（静岡県付近）
4. 中尊寺金色堂などの文化遺産がある、東北地方（岩手県付近）

問5　4世紀末から5世紀頃、ヤマト王権は大和地方を中心に勢力を拡大しましたが、その過程で地方の有力な豪族に対し、権力の象徴である銅鏡などを与える政策をとりました。この行為の主な目的として、当時の政治状況から考えて最も適切なものはどれですか。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. 鉄製の武器を効率的に生産するための最新技術を、各地の豪族に共有するため
2. 全国の一律な税制を確立するために、度量衡の基準として鏡を配るため
3. 地方豪族との政治的な結びつきを強め、自身の支配下に置くため
4. 地方豪族に仏教を布教し、大陸の進んだ思想で精神的な統一を図るため

問6　古墳時代中期（5世紀）の日本において、近畿地方に巨大な前方後円墳が相次いで作られた一方で、熊本県や埼玉県という離れた地域から同一の大王名が刻まれた鉄剣が発見されている理由として最も適切なものを、次の選択肢の中から1つ選びなさい。（2025年 宮崎県公立入試 類似）

1. 地方の首長たちが独自に近畿地方の技術を模倣し、政治的影響力を強めたから
2. 九州地方の邪馬台国が全国の首長を従えて巨大な墳墓を各地に建造させたから
3. 中国の皇帝から与えられた鉄剣を全国の首長が共有して保持していたから
4. 近畿地方を本拠地とするヤマト王権が地方の首長と結びつき、支配勢力を広範囲に拡大させたから

問7　5世紀頃、大阪府堺市に築かれた大仙古墳（大仙陵古墳）のような巨大な前方後円墳が造られた歴史的な背景を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 律令制度が確立し、戸籍に基づいて全国の民衆を大規模な土木作業に動員できるようになった。
2. 稲作が普及し、食料を貯蔵するための大規模な高床倉庫と一体化した墓が求められた。
3. 仏教の伝来とともに寺院建築の技術が導入され、それが大規模な墳墓の造成に利用された。
4. 「大王」と呼ばれる首長を中心とした大和政権（ヤマト王権）の権力が強大化した。

問8　5世紀、ヤマト王権の首長たちは「倭の五王」として中国の南朝へ使者を派遣し、朝貢を行いました。この外交活動の主な目的を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. 邪馬台国の卑弥呼が魏から受けた称号と同様の権威を背景に、九州地方の豪族を支配するため
2. 隋に対して対等な立場での外交を求め、中国の進んだ律令制度をいち早く導入するため
3. 朝鮮半島での軍事的な優位性や鉄資源の確保に加え、国内での政治的地位を認めてもらうため
4. 仏教の公伝をきっかけとして、大陸の進んだ建築技術や工芸品を組織的に輸入するため

問9　古代日本における漢字の伝来とその影響について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。大陸から移住してきた人々の活動や、宗教的な背景を踏まえて選びなさい。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

1. 聖徳太子が大陸へ渡った際、現地で使われていた文字を日本独自の文字として持ち帰り、仏教の布教に用いた。
2. 渡来人が仏教の経典とともに漢字を伝え、日本人が公的な記録や情報の伝達を行う手段として定着した。
3. 縄文時代の交易を通じて大陸の文字が広まり、その後、仏教を理解するための補助的な記号として漢字が発明された。
4. 平安時代の貴族が、仏教の教えを分かりやすく書き換えるために、漢字をもとにして日本で初めて文字を作成した。

問10　古墳時代において、近畿地方から始まったとされる前方後円墳が、後に徳島県や香川県など近畿以外の地域でも築かれるようになりました。この「前方後円墳」が普及した主な要因として、当時の政治体制の仕組みから説明したものとして適切なものはどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）

1. 地方の豪族が大和政権に対抗するために、あえて近畿とは異なる独自の形式の古墳を築いたため
2. 大和政権と結びついた地方の豪族が、自らの地位や権威を示すために共通の形式で墓を造ったため
3. 大和政権が全国に国司を派遣し、地方の文化をすべて近畿のものに統一する政策をとったため
4. 班田収授法によって、全国の農民が等しく古墳を築く権利を認められたため

問11　5世紀頃、大和政権は近畿地方から遠く離れた地域まで勢力を拡大しました。各地の有力者の墓（古墳）から、当時の王の名称が刻まれた鉄剣や鉄刀が発見されている事実は、当時の政治体制についてどのようなことを示していますか。その説明として最も適切なものを選びなさい。（2017年 愛知県公立入試 類似）

1. 大和政権の権力が、九州から関東に及ぶ広い地域の有力者に及んでいたこと
2. 征夷大将軍が派遣され、東北地方まで完全に平定されたこと
3. 仏教の伝来によって、全国の有力者が同じ信仰を持つようになったこと
4. 地方の有力者が、大和政権を介さず独自に大陸と外交を行っていたこと

問12　5世紀後半の大和政権において、最高権力者が名乗った称号は何ですか。埼玉県の稲荷山古墳から出土した金錯銘鉄剣に、「獲加多支鹵」という人名に続けて刻まれている名称を答えなさい。（2019年 長崎県公立入試 類似）

1. 大王
2. 将軍
3. 執権
4. 天皇

古墳時代

名前

問1　古墳時代中期（5世紀後半）におけるヤマト政権（大和政権）の勢力圏の広がりを説明する記述として、最も正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）

1. 『魏志』倭人伝に記された女王の朝貢記録により、中国から認められた政権が全国の地方豪族を完全に服従させていたことがわかる。
2. 近畿地方を中心に巨大な前方後円墳が作られ始めたことから、この時期にはすでに東北地方まで完全に統一されていたと判断できる。
3. 関東地方の稲荷山古墳と九州地方の江田船山古墳から出土した鉄剣・鉄刀に共通の王の名が見られることから、支配が九州から関東まで及んでいたと判断できる。
4. 仏教を政治に取り入れた聖徳太子が、全国に国分寺を建てることで、九州から関東までの地方組織を直接支配していたことがわかる。

問2　大和政権の性格について、それ以前の弥生時代の社会状況と比較した説明として、最もふさわしいものはどれか。（2025年 秋田県公立入試 類似）

1. 大陸からの渡来人によってもたらされた仏教と文字を政治の基盤として、中央集権的な国家を完成させた。
2. 銅鐸を用いた共通の祭祀を通じて、各地の小国が独立性を保ったまま、利害関係のない経済圏を築いた。
3. 近畿地方の豪族が中心となり、各地の有力な勢力と連合することで広域的な政治支配をめざした。
4. 特定の女王がまじないなどの呪術的な力を用いて、各地の小国を完全に服従させ、争いを根絶した。

問3　古墳時代の日本列島において、大陸から移住してきた渡来人によって伝えられた、青灰色で非常に硬い性質を持つ土器の名前を答えなさい。（2024年 鳥取県公立入試 類似）

1. 土師器
2. 縄文土器
3. 弥生土器
4. 須恵器

問4　古墳時代に朝鮮半島などから日本列島へ移り住み、新しい技術や文化を伝えた人々を何と呼びますか。（2025年 岩手県公立入試 類似）

1. 遣隋使
2. 帰化僧
3. 渡来僧
4. 渡来人

問5　日本の関東地方、現在の埼玉県に位置する前方後円墳からは、115文字の銘文が刻まれた金錯銘鉄剣（きんさくめいてっけん）が出土しています。この鉄剣に記された「ワカタケル大王」という名は、当時のヤマト政権の首長を指すとされています。この鉄剣が出土した古墳の名称として正しいものを選んでください。（2016年 三重県公立入試 類似）

1. 江田船山古墳
2. 大仙陵古墳
3. 稲荷山古墳
4. 箸墓古墳

問6　大和政権が朝鮮半島や中国大陸から移り住んだ人々を厚遇し、積極的に組織へ組み込んだ理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 新潟県公立入試 類似）

1. 大陸の優れた土木技術、金属加工、文字の知識などを取り入れ、政権の支配力を強めるため
2. 地方の豪族が持っていた鉄器の製造技術を独占し、天皇の権威を否定させるため
3. 遣唐使を派遣する代わりに、大陸の役人を招いて日本の政治制度をすべて中国式に改めるため
4. 狩猟採集中心の生活から、初めて稲作を中心とする社会へと移行させる必要があったため

問7　4世紀末から5世紀の山口県の古墳から出土した銅鏡の記述など、瀬戸内海の航路の要所に位置する地域から王権に関連する品々が見つかることがあります。この事実から推測される、当時のヤマト王権の地方支配のあり方として正しいものはどれですか。（2024年 山口県公立入試 類似）

1. 遣隋使を派遣するための寄港地を確保するため、山口県周辺を王権の直轄地とした
2. 邪馬台国の女王卑弥呼が中国から受け取った鏡を、瀬戸内海の豪族に再分配した
3. 海上交通の要所に位置する豪族と連携し、物流や情報のルートを確保しようとした
4. 大陸から伝来した青銅器の製造技術を、農業振興のために全国の農民へ普及させた

問8　3世紀、邪馬台国の女王である卑弥呼は、中国の魏へ使いを送り「親魏倭王」の称号を授かりました。このように、当時の倭の勢力が中国の王朝へ朝貢を行った政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. キリスト教の布教を阻止するために、中国からの軍事支援を取り付けるため
2. 遣唐使を停止したことによる文化的な遅れを取り戻すため
3. 幕府が定めた禁教政策を東アジア全域に広めるための協力を仰ぐため
4. 中国皇帝の権威を背景にすることで、国内の諸勢力に対する支配力を高めるため

問9　千葉県最大級の前方後円墳である内裏塚古墳が築造された古墳時代の中期には、大陸との交流を通じて新しい製作技術が導入されました。この時期に生産が始まった「須恵器」の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 弥生土器の流れを汲み、野焼きによって比較的低温で焼かれた赤褐色の土器
2. 青銅を原料として鋳造され、祭祀の道具として用いられた釣鐘型の道具
3. 山の斜面などに作られた窯を使い、高温で蒸し焼きにした灰色の土器
4. 表面に魔除けの意味を持つ縄目の文様をつけた、厚手で黒褐色の土器

問10　3世紀後半から4世紀にかけての日本列島の歴史において、大規模な古墳の築造が始まった時期の政治状況を説明した文として、最も適切なものはどれか。（2025年 秋田県公立入試 類似）

1. 『魏志』倭人伝に記されているように、九州地方を中心とした女王による統治が続いた。
2. 朝鮮半島から移住した渡来人が、最新の鉄器技術を背景に単独の王朝を打ち立てた。
3. 各地の小国が対等な立場で同盟を結び、銅鐸を共有する祭祀によって平和を保った。
4. 近畿地方の有力な豪族を中心とした、複数の勢力による政治連合が形成された。

問11　古墳が作られていた時代に、中国大陸や朝鮮半島から移り住んできた人々が果たした役割について、技術や文化の面から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 岡山県公立入試 類似）

1. 唐の優れた制度や文化を直接日本へ持ち帰るため、定期的に使節として派遣された。
2. 九州北部の防備にあたるとともに、防人として東国から徴集された。
3. 須恵器の製作技術や金属加工、漢字、仏教などの高度な文化・技術を伝えた。
4. 鉄砲やキリスト教を日本に伝え、ヨーロッパとの貿易（南蛮貿易）を主導した。

問12　大和政権（ヤマト王権）において、朝鮮半島から移り住んだ人々の知識や能力が、政権の運営にどのように活かされたか。当時の記録や実務に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 独自の文字を開発することで、それまで口伝のみであった日本の神話を初めて文字で記録した。
2. 将軍から土地の支配権を認められる代わりに、軍役や番役を果たす主従関係の基盤となった。
3. 九州北部の沿岸部で、唐や新羅などの外国勢力の侵攻を監視・防御する軍事的な役割に特化した。
4. 文字の読み書きや計算の能力を活かし、公文書の作成や財政管理といった行政実務を担った。